



新しい衛星の創造。
ほし



第7回 衛星設計 コンテスト

募集要項

設計の部テーマ 「GTO衛星ミッション」

主催：日本機械学会 日本航空宇宙学会 電子情報通信学会 宇宙科学研究所 宇宙開発事業団 (財)日本宇宙フォーラム
後援：文部省 郵政省 科学技術庁 協力：小型衛星研究会



第7回衛星設計コンテスト

募集要項抜粋

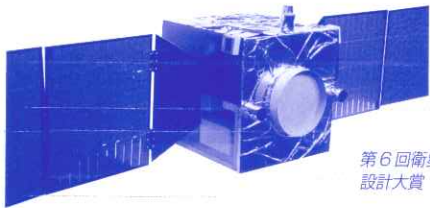
応募区分

■ 設計の部

課題: 「GTO衛星ミッション」

GTO衛星とはH-IIA ロケット第2段機体にピギーバックで搭載され、静止トランスファ軌道(GTO)を周回する小型宇宙機で、H-IIA ロケットが主衛星をGTOに投入するまで分離できません。

- 制約: (1) 衛星重量条件: 50kg以内
 (2) 衛星形状条件: 50cm x 50cm x 50cm
 (3) 軌道条件: 近地点250km、遠地点36,000km、軌道傾斜角28.5°
 (4) 機体との関係: 分離型
 (5) 受信局: アンテナ直径18m、周波数帯Sバンド



第6回衛星設計コンテスト設計大賞

■ アイデアの部

課題: 制約は特に設けません。

人工衛星にこだわらず、ロケット機体の利用、弾道飛行、惑星探査、衛星搭載機器等、幅広く宇宙を舞台に活躍するものであれば何でもよい。実現の可能性の検証は必要とします。独創性に富んだアイデアを期待します。



第6回衛星設計コンテストアイデア大賞

応募資格

応募資格は、大学院、大学及び高等専門学校の学生の個人またはグループとします。(グループの場合は指導教官を含んでよい。)

提出資料等

■ 設計の部

ミッション概要説明書、ミッション解析書、衛星設計解析書

■ アイデアの部

ミッション概要説明書、ミッション解析書

*設計・アイデアの部ともに、最終審査会当日に模型を提出。

スケジュール

参加登録受付期間: 平成11年4月1日(木)～平成11年5月14日(金)

作品応募受付期間: 平成11年5月17日(月)～平成11年7月1日(木)

第1次審査: 平成11年7月末

最終審査会: 平成11年10月17日(日)

東京都立航空工業高等専門学校 汐黎ホール

参加登録料: 3,000円

技術資料: 1,000円

申込先

資料を御所望の方は、インターネットを御覧いただくか、下記事務局までご請求ください。

〒105-0013

東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル8階

(財)日本宇宙フォーラム

普及啓発部 衛星設計コンテスト事務局宛

TEL. 03-3459-1654

FAX 03-5402-7521

E-mail: satcon@jsforum.or.jp

衛星設計コンテストホームページ: <http://www.nasda.go.jp/satcon/>

第6回衛星設計コンテスト受賞作品の紹介

| 表彰 | テーマ名称 | 学校 | 代表者(敬称略) |
|--------------------------------|---|--------------------|----------|
| 設計大賞 | 月周回カメラ衛星 LUNA2001の提案 | 九州大学 | 坂本祐二 |
| アイデア大賞 | The Jumping Turtle ～微小天体を移動 探査するロボット | 東北大学 | 浅井央章 |
| 日本機械学会 宇宙工学部門表彰 フロンティアの部 | 月周回カメラ衛星 | 北海道大学 | 伊丹雅洋 |
| 日本航空宇宙学会賞 | 月周回軌道における 飛来物観測衛星 | 日本大学 | 桶田昌利 |
| 電子情報通信学会賞 | 全方位通信衛星 (Uni- directional Communi- cation Satellite)の提案 | 東京大学 | 井伊宏光 |
| 審査委員特別賞 (2件) | 南極観測支援衛星 「はやて」(TISAT) | 東京工業大学 | 吉原圭介 |
| | 微小重力がイチゴの 成長に与える影響 | 東京都立航空 工業高等専門学校 | 古賀哲平 |
| 奨励賞 (4件) | 地球近傍小惑星 (NEO) 検出人工惑星 | 九州大学 | 城井洋生 |
| | Antipodean Planet (対蹠惑星) の活用 | 創価大学 | 村上健自 |
| | 月面体感衛星 | 東京都立航空 工業高等専門学校 | 溝口崇 |
| | 月面極域撮像衛星 「つきみそう」 | 東京大学 | 前田幸一郎 |